

平成 30 年度

周南市病院事業会計予算書

周 南 市

目 次

予 算	頁
平成 30 年度周南市病院事業会計予算	92
予算に関する説明書	
平成 30 年度周南市病院事業会計予算実施計画	96
平成 30 年度周南市病院事業予定キャッシュ・フロー計算書	98
給与費明細書	100
債務負担行為に関する調書	103
平成 30 年度周南市病院事業予定貸借対照表	104
平成 29 年度周南市病院事業予定損益計算書	106
平成 29 年度周南市病院事業予定貸借対照表	108
注記	110
予算説明参考資料	
平成 30 年度周南市病院事業会計予算明細書	114

予 算

平成30年度周南市病院事業会計予算

(総則)

第1条 平成30年度周南市病院事業会計の予算は、次に定めるところによる。

(業務の予定量)

第2条 業務の予定量は、次のとおりとする。

(1) 病床数	150 床
(2) 年間患者数	
入院	50,005 人
外来	71,492 人
(3) 一日平均患者数	
入院	137 人
外来	293 人
(4) 主要な建設改良事業	
病院建設改良事業	122,000 千円

(収益的収入及び支出)

第3条 収益的収入及び支出の予定額は、次のとおりと定める。

収		入
第1款	病院事業収益	3,247,259 千円
第1項	医業収益	3,098,875 千円
第2項	医業外収益	148,384 千円
支		出
第1款	病院事業費用	3,247,259 千円
第1項	医業費用	3,175,532 千円
第2項	医業外費用	70,726 千円
第3項	特別損失	1 千円
第4項	予備費	1,000 千円

(資本的収入及び支出)

第4条 資本的収入及び支出の予定額は、次のとおりと定める。(資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額 195,219 千円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額116千円、過年度分損益勘定留保資金 195,103 千円で補てんするものとする。)

収		入
第1款	資本的収入	371,342 千円
第1項	企業債	118,500 千円
第2項	出資金	252,842 千円
支		出
第1款	資本的支出	566,561 千円
第1項	建設改良費	122,000 千円
第2項	企業債償還金	424,561 千円
第3項	予備費	20,000 千円

(企業債)

第5条 起債の目的、限度額、起債の方法、利率及び償還の方法は、次のとおりと定める。

起債の目的	限度額	起債の方法	利率	償還の方法
建設改良費に充てるため	118,500 千円	借入証書又は借券発行	5.0%以内(ただし、利率見直し方式で借り入れる資金について、利率の見直しを行なった後においては、当該見直し後の利率)	政府資金についてはその融資条件により、その他の場合は協議して定める。ただし、財政上の都合により据置期間及び償還期限を短縮し、若しくは繰上償還又は借換することができる。

(一時借入金)

第6条 一時借入金の限度額は、100,000 千円と定める。

(予定支出の各項の経費の金額の流用)

第7条 予定支出の各項の経費の金額を流用することができる場合は、次のとおりと定める。

(1) 医業費用と医業外費用及び特別損失の相互間

(議会の議決を経なければ流用することのできない経費)

第8条 次に掲げる経費については、その経費の金額を、それ以外の経費の金額に流用し、又はそれ以外の経費をその経費の金額に流用する場合は、議会の議決を経なければならない。

(1) 職員給与費 19,059 千円

(他会計からの補助金)

第9条 一般会計からこの会計へ補助を受ける金額は、5,839千円である。

(重要な資産の取得)

第10条 重要な資産の取得は、次のとおりとする。

取得する資産	種類	名称	数量
	器械備品	PACS&RISシステム	1式

平成 30 年 2 月 21 日提出

周南市長 木村 健一郎

予算に関する説明書

平成30年度周南市病院事業会計予算実施計画

収益的収入及び支出

収 入

(単位:千円)

款	項	目	予 定 額	備 考
1 病院事業収益			3,247,259	
	1 医業収益		3,098,875	
		1 入院収益	2,010,851	
		2 外来収益	933,542	
		3 その他医業収益	154,482	
	2 医業外収益		148,384	
		1 受取利息及び配当金	626	
		2 県補助金	5,284	
		3 他会計補助金	5,839	
		4 他会計負担金	129,751	
5 長期前受金戻入		1,367		
	6 その他医業外収益	5,517		

支 出

(単位:千円)

款	項	目	予 定 額	備 考
1 病院事業費用			3,247,259	
	1 医業費用		3,175,532	
		1 給与費	19,059	
		2 経費	2,945,080	
		3 減価償却費	204,148	
		4 資産減耗費	500	
		5 長期前払消費税償却	6,745	
	2 医業外費用		70,726	
		1 支払利息及び企業債 取扱諸費	61,856	
		2 消費税及び地方 消費税	8,870	
	3 特別損失		1	
		1 過年度損益修正損	1	
	4 予備費		1,000	
1 予備費		1,000		

資本的収入及び支出

収 入

(単位:千円)

款	項	目	予 定 額	備 考
1 資本的収入			371,342	
	1 企業債		118,500	
		1 企業債	118,500	
	2 出資金		252,842	
1 他会計出資金		252,842		

支 出

(単位:千円)

款	項	目	予 定 額	備 考
1 資本的支出			566,561	
	1 建設改良費		122,000	
		1 資産購入費	122,000	
	2 企業債償還金		424,561	
		1 企業債償還金	424,561	
	3 予備費		20,000	
1 予備費		20,000		

平成30年度周南市病院事業予定キャッシュ・フロー計算書

(平成30年4月1日から平成31年3月31日まで)

(単位:千円)

1 業務活動によるキャッシュ・フロー

当年度純利益(△は純損失)	196
減価償却費	204,148
引当金の増減額(△は減少)	305
長期前払消費税償却	6,745
長期前受金戻入額	△ 1,367
受取利息及び受取配当金	△ 626
支払利息	61,856
固定資産除却費	500
未収金の増減額(△は増加)	△ 85,158
未払金の増減額(△は減少)	9,141
小計	<u>195,740</u>
利息及び配当金の受取額	626
利息の支払額	<u>△ 61,856</u>
業務活動によるキャッシュ・フロー	134,510

2 投資活動によるキャッシュ・フロー

有形固定資産の取得による支出	△ 142,000
貸付による支出	△ 30,000
投資活動によるキャッシュ・フロー	<u>△ 172,000</u>

3 財務活動によるキャッシュ・フロー

建設改良費等の財源に充てるための企業債による収入	118,500
建設改良費等の財源に充てるための企業債の償還による支出	△ 424,561
一般会計からの出資による収入	252,842
財務活動によるキャッシュ・フロー	<u>△ 53,219</u>
資金増加額(又は減少額)	△ 90,709
資金期首残高	<u>1,221,520</u>
資金期末残高	1,130,811

給 与 費 明 細 書

1 総 括

区 分	職 員 数		給 与 費					法定福 利費 (千円)	合 計 (千円)
	特別職 (人)	一般行政 職 (人)	報酬 (千円)	給料 (千円)	賃金 (千円)	職員手当 (千円)	計 (千円)		
本 年 度	損益勘定支弁職員	2		9,284		5,672	14,956	2,749	17,705
	資本勘定支弁職員								
	合 計	2		9,284		5,672	14,956	2,749	17,705
前 年 度	損益勘定支弁職員	3		13,181		8,744	21,925	3,936	25,861
	資本勘定支弁職員								
	合 計	3		13,181		8,744	21,925	3,936	25,861
比 較	損益勘定支弁職員	△ 1		△ 3,897		△ 3,072	△ 6,969	△ 1,187	△ 8,156
	資本勘定支弁職員								
	合 計	△ 1		△ 3,897		△ 3,072	△ 6,969	△ 1,187	△ 8,156

職 員 手 当 の 内 訳	区 分	扶養手当 (千円)	地域手当 (千円)	住居手当 (千円)	通勤手当 (千円)	時間外 手当 (千円)	管理職 手当 (千円)	期末勤 勉手当 (千円)
	本年度	240	295	630	169	1,172	360	2,806
	前年度	816	433	648	119	2,374	426	3,928
	比較	△ 576	△ 138	△ 18	50	△ 1,202	△ 66	△ 1,122

2 給料及び職員手当の増減額の明細

区 分	増減額 (千円)	増減事由別内訳 (千円)		説 明	備 考
給 料	△ 3,897	給与改定に伴う増加分	14		給料表の改定
		昇給に伴う増加分	125		
		その他による減少分	△ 4,036	異動等による調整	
職員手当	△ 3,072	制度改正に伴う増加分	123		給与改定に伴う影響額
		その他による減少分	△ 3,195	異動等による調整	

3 給料及び職員手当の状況

(1) 職員1人当たり給与

区 分	一般行政職	
平成30年1月1日現在	平均給料月額(円)	350,250
	平均給与月額(円)	408,678
	平均年齢(歳)	43.5
平成29年1月1日現在	平均給料月額(円)	351,386
	平均給与月額(円)	405,882
	平均年齢(歳)	45.8

(2) 初任給

区 分	一般行政職(円)	一 般 会 計 の 制 度	
		一 般 行 政 職 (円)	
高校卒	151,500	151,500	
大学卒	185,800	185,800	

(3) 級別職員数

区 分	一 般 行 政 職		
	級	職員数(人)	構成比(%)
平成30年1月1日現在	1級		
	2級		
	3級		
	4級	1	50.0
	5級		
	6級	1	50.0
	7級		
	8級		
	計	2	100.0
平成29年1月1日現在	1級		
	2級		
	3級		
	4級	1	33.3
	5級	1	33.3
	6級		
	7級	1	33.3
	8級		
	計	3	100.0

(注) 構成比は四捨五入によっているため、端数において計が一致しない場合がある。

(級別の標準的な職務内容)

区 分	一 般 職
1 級	定型的な業務を行う職務 技能の職務
2 級	副主任等の職務
3 級	主任等の職務
4 級	主査等の職務
5 級	係長等の職務
6 級	課長補佐等の職務
7 級	課等の長の職務
8 級	部等の長の職務 部等の次長の職務

(4) 昇給

区 分		合 計	一般行政職等	
本 年 度	職員数(A)(人)	2	2	
	昇給に係る職員数(B)(人)	2	2	
	昇給数別内訳	1号給(人)		
		2号給(人)		
		4号給(人)	2	2
		5号給(人)		
		7号給(人)		
	比率 (B)/(A) %	100.0	100.0	
特別昇給に係る職員数				
前 年 度	職員数(A)(人)	3	3	
	昇給に係る職員数(B)(人)	3	3	
	昇給数別内訳	1号給(人)		
		2号給(人)	1	1
		4号給(人)	2	2
		5号給(人)		
		7号給(人)		
	比率 (B)/(A) %	100.0	100.0	
特別昇給に係る職員数				

(5) 期末手当・勤勉手当

区 分	支 給 期 別 支 給 率			支給率計 (月分)	制度上の段階、職務の 等級による加算措置	備 考
	6月(月分)	12月(月分)	3月(月分)			
本 年 度	2.125	2.275		4.40	有	
前 年 度	2.075	2.225		4.30	有	
一般会計の制度	2.125	2.275		4.40	有	

(6) 定年退職及び勸奨退職に係る退職手当

区 分	20年勤続の者 (月分)	25年勤続の者 (月分)	35年勤続の者 (月分)	最高限度 (月分)	その他の加算措置 等	備 考
支 給 率 等	24.586875	33.27075	47.709	47.709	定年前早期退職特例措置	
一般会計の制度 (支給率等)	24.586875	33.27075	47.709	47.709	定年前早期退職特例措置	

(7) その他の手当

区 分	一般会計の制度との異同	差 異 の 内 容
地 域 手 当	同	
特 殊 勤 務 手 当	該当なし	
扶 養 手 当	同	
住 居 手 当	同	
通 勤 手 当	同	

債務負担行為に関する調書

(単位:千円)

事 項	限度額	前年度末までの支払 義務発生(見込)額		当該年度以降の支 払義務発生予定額		左の財源内訳
		期間	金額	期間	金額	病院事業収益
新南陽市民病院 指定管理料	14,748,996	平成29年度	2,638,435	平成30年度から 平成33年度まで	12,110,561	12,110,561

平成 30 年度周南市病院事業予定貸借対照表
(平成 31 年 3 月 31 日)

(単位:千円)

		資 産 の 部		
1	固定資産			
	(1) 有形固定資産			
	イ 土地		2,107,960	
	ロ 建物	4,299,979		
	減価償却累計額	<u>△ 2,757,070</u>	1,542,909	
	ハ 構築物	15,684		
	減価償却累計額	<u>△ 14,614</u>	1,070	
	ニ 器械備品	2,403,497		
	減価償却累計額	<u>△ 1,791,495</u>	612,002	
	ホ 車両	1,302		
	減価償却累計額	<u>△ 1,237</u>	65	
	ヘ その他有形固定資産	193,556		
	減価償却累計額	<u>△ 182,566</u>	10,990	
	有形固定資産合計			4,274,996
	(2) 無形固定資産			
	イ 電話加入権		1,600	
	ロ その他無形固定資産		<u>145</u>	
	無形固定資産合計			1,745
	(3) 投資その他の資産			
	イ 長期前払消費税		<u>85,936</u>	
	固定資産合計			<u>4,362,677</u>
2	流動資産			
	(1) 現金預金			1,130,811
	(2) 未収金	522,908		
	貸倒引当金	<u>△ 3,056</u>	519,852	
	(3) 短期貸付金		<u>30,000</u>	
	流動資産合計			<u>1,680,663</u>
	資産合計			<u><u>6,043,340</u></u>

負債の部

3 固定負債			
(1) 企業債			
イ 建設改良費等の財源に充てる ための企業債		2,925,889	
固定負債合計			2,925,889
4 流動負債			
(1) 企業債			
イ 建設改良費等の財源に充てる ための企業債		444,761	
(2) 未払金		75,800	
(3) 引当金			
イ 賞与引当金		1,354	
流動負債合計			521,915
5 繰延収益			
(1) 長期前受金		42,243	
収益化累計額		△ 10,529	
繰延収益合計			31,714
負債合計			<u>3,479,518</u>

資本の部

6 資本金			
(1) 固有資本金		405,180	
(2) 出資金		3,888,731	
資本金合計			4,293,911
7 剰余金			
(1) 資本剰余金			
イ 受贈財産評価額	22,839		
ロ 県補助金	102		
ハ その他資本剰余金	954		
資本剰余金合計		23,895	
(2) 利益剰余金			
イ 当年度未処理欠損金	1,753,984		
利益剰余金合計		△ 1,753,984	
剰余金合計			△ 1,730,089
資本合計			<u>2,563,822</u>
負債・資本合計			<u>6,043,340</u>

平成29年度周南市病院事業予定損益計算書
 (平成29年4月1日から平成30年3月31日まで)

(単位:千円)

1 医業収益			
(1) 入院収益	1,700,533		
(2) 外来収益	769,492		
(3) その他医業収益	<u>124,480</u>	2,594,505	
2 医業費用			
(1) 給与費	16,013		
(2) 経費	2,643,018		
(3) 減価償却費	204,320		
(4) 資産減耗費	5,464		
(5) 長期前払消費税償却	<u>6,451</u>	<u>2,875,266</u>	
医業損失			280,761
3 医業外収益			
(1) 受取利息配当金	808		
(2) 県補助金	4,862		
(3) 他会計補助金	5,839		
(4) 他会計負担金	132,765		
(5) 長期前受金戻入	1,492		
(6) その他医業外収益	<u>5,545</u>	151,311	
4 医業外費用			
(1) 支払利息及び企業債取扱諸費	66,244		
(2) 雑損失	<u>263</u>	<u>66,507</u>	<u>84,804</u>
経常損失			195,957
5 特別利益			
(1) 過年度損益修正益	<u>24</u>	24	
6 特別損失			
(1) 過年度損益修正損	<u>325</u>	<u>325</u>	<u>△ 301</u>
当年度純損失			196,258
前年度繰越欠損金			1,557,922
その他未処分利益剰余金変動額			<u>0</u>
当年度未処理欠損金			<u><u>1,754,180</u></u>

平成 29 年度周南市病院事業予定貸借対照表
(平成 30 年 3 月 31 日)

(単位:千円)

		資 産 の 部		
1	固定資産			
	(1) 有形固定資産			
	イ 土地		2,107,960	
	ロ 建物	4,299,979		
	減価償却累計額	<u>△ 2,693,333</u>	1,606,646	
	ハ 構築物	15,684		
	減価償却累計額	<u>△ 14,522</u>	1,162	
	ニ 器械備品	2,271,034		
	減価償却累計額	<u>△ 1,651,271</u>	619,763	
	ホ 車両	1,302		
	減価償却累計額	<u>△ 1,237</u>	65	
	ヘ その他有形固定資産	193,556		
	減価償却累計額	<u>△ 182,544</u>	11,012	
	有形固定資産合計			4,346,608
	(2) 無形固定資産			
	イ 電話加入権		1,600	
	ロ その他無形固定資産		<u>218</u>	
	無形固定資産合計			1,818
	(3) 投資その他の資産			
	イ 長期前払消費税			<u>83,644</u>
	固定資産合計			4,432,070
2	流動資産			
	(1) 現金預金			1,221,520
	(2) 未収金		437,750	
	貸倒引当金	<u>△ 2,884</u>		<u>434,866</u>
	流動資産合計			<u>1,656,386</u>
	資産合計			<u><u>6,088,456</u></u>

負債の部

3 固定負債			
(1) 企業債			
イ 建設改良費等の財源に充てる ための企業債		3,252,150	
固定負債合計			3,252,150
4 流動負債			
(1) 企業債			
イ 建設改良費等の財源に充てる ための企業債		424,561	
(2) 未払金		66,659	
(3) 引当金			
イ 賞与引当金		1,221	
流動負債合計			492,441
5 繰延収益			
(1) 長期前受金		42,243	
収益化累計額		△ 9,162	
繰延収益合計			33,081
負債合計			<u>3,777,672</u>

資本の部

6 資本金			
(1) 固有資本金		405,180	
(2) 出資金		3,635,889	
資本金合計			4,041,069
7 剰余金			
(1) 資本剰余金			
イ 受贈財産評価額	22,839		
ロ 県補助金	102		
ハ その他資本剰余金	954		
資本剰余金合計		23,895	
(2) 利益剰余金			
イ 当年度未処理欠損金	1,754,180		
利益剰余金合計		△ 1,754,180	
剰余金合計			△ 1,730,285
資本合計			<u>2,310,784</u>
負債・資本合計			<u>6,088,456</u>

注 記
(平成30年度)

I. 重要な会計方針

1 固定資産の減価償却の方法

- (1) 有形固定資産
- | | |
|-----------|---------|
| ・減価償却の方法 | 定額法による。 |
| ・主な耐用年数 | |
| 建物 | 15～39年 |
| 構築物 | 10～20年 |
| 器械備品 | 4～15年 |
| 車両 | 5年 |
| その他有形固定資産 | 10～15年 |
- (2) 無形固定資産
- | | |
|----------|---------|
| ・減価償却の方法 | 定額法による。 |
| ・主な耐用年数 | |
| その他利用権 | 20年 |

2 引当金の計上の方法

- (1) 退職給付引当金
退職手当については、一般会計が負担する取扱いとしているため引当金の計上をしていない。
- (2) 賞与引当金
職員の期末手当及び勤勉手当並びにこれに係る法定福利費の支給に備えるため、当年度末における支給見込額に基づき、当年度の負担に属する額を計上する。
- (3) 貸倒引当金
債権の不納欠損による損失に備えるため、貸倒実績等による回収不能見込額を計上する。

3 消費税及び地方消費税の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式による。

II. 予定貸借対照表等関連

1 企業債の償還に係る他会計の負担

貸借対照表に計上されている企業債(当該年度末日の翌日から起算して1年以内に償還予定のものも含む。)のうち、他会計が負担すると見込まれる額は 2,067,219 千円である。

2 引当金の取崩し

- (1) 賞与引当金
平成30年度において、職員の期末手当及び勤勉手当並びにこれに係る法定福利費を支給するため、賞与引当金 1,221 千円を取り崩した。
- (2) 貸倒引当金
平成30年度において、債権の不納欠損による損失に充てるため、貸倒引当金 221 千円を取り崩した。

注 記
(平成29年度)

I. 重要な会計方針

1 固定資産の減価償却の方法

- (1) 有形固定資産
- | | |
|-----------|---------|
| ・減価償却の方法 | 定額法による。 |
| ・主な耐用年数 | |
| 建物 | 15～39年 |
| 構築物 | 10～20年 |
| 器械備品 | 4～15年 |
| 車両 | 5年 |
| その他有形固定資産 | 10～15年 |
- (2) 無形固定資産
- | | |
|----------|---------|
| ・減価償却の方法 | 定額法による。 |
| ・主な耐用年数 | |
| その他利用権 | 20年 |

2 引当金の計上の方法

- (1) 退職給付引当金
退職手当については、一般会計が負担する取扱いとしているため引当金の計上をしていない。
- (2) 賞与引当金
職員の期末手当及び勤勉手当並びにこれに係る法定福利費の支給に備えるため、当年度末における支給見込額に基づき、当年度の負担に属する額を計上する。
- (3) 貸倒引当金
債権の不納欠損による損失に備えるため、貸倒実績等による回収不能見込額を計上する。

3 消費税及び地方消費税の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式による。

II. 予定貸借対照表等関連

1 企業債の償還に係る他会計の負担

貸借対照表に計上されている企業債(当該年度末日の翌日から起算して1年以内に償還予定のものも含む。)のうち、他会計が負担すると見込まれる額は 2,320,061 千円である。

2 引当金の取崩し

- (1) 賞与引当金
平成29年度において、職員の期末手当及び勤勉手当並びにこれに係る法定福利費を支給するため、賞与引当金 1,301 千円を取り崩した。
- (2) 貸倒引当金
平成29年度において、債権の不納欠損による損失に充てるため、貸倒引当金 526 千円を取り崩した。

予算説明参考資料

平成30年度周南市病院事業会計予算明細書

収益的収入及び支出

収 入

(単位:千円)

款	項	目	節	予 定 額	備 考
1	病院事業収益			3,247,259	
	1 医業収益			3,098,875	
		1 入院収益		2,010,851	
			1 入院収益	2,010,851	1日平均 137人 延 50,005人
		2 外来収益		933,542	
			1 外来収益	933,542	1日平均 293人 延 71,492人
		3 その他医業収益		154,482	
			1 室料差額収益	32,892	個室等の差額収益
			2 医療相談収益	32,455	人間ドック・健診収益
			3 一般会計負担金	58,290	救急医療他
			4 その他医業収益	30,845	診断書料他
	2 医業外収益			148,384	
		1 受取利息及び配当金		626	
			1 預金利息	622	
			2 貸付金利息	4	介護老人保健施設事業貸付分
		2 県補助金		5,284	
			1 病院群輪番制病院補助金	4,862	病院群輪番制病院運営費補助金
			2 その他県補助金	422	
		3 他会計補助金		5,839	
			1 一般会計補助金	5,839	研究研修費
		4 他会計負担金		129,751	
			1 一般会計負担金	129,751	企業債利息他
		5 長期前受金戻入		1,367	
			1 長期前受金戻入	1,367	
		6 その他医業外収益		5,517	
			1 その他医業外収益	5,517	駐車場、施設使用料他

支 出

(単位:千円)

款	項	目	節	予 定 額	備 考
1	病院事業費用			3,247,259	
	1 医業費用			3,175,532	
		1 給与費		19,059	
			1 給料	9,284	職員給料
			2 手当等	5,672	職員手当等
			3 賞与引当金繰入額	1,354	
			4 法定福利費	2,749	職員共済組合負担金
		2 経費		2,945,080	
			1 厚生福利費	11	
			2 旅費交通費	214	普通旅費
			3 消耗品費	125	事務用品
			4 消耗備品	45	
			5 燃料費	78	公用車用
			6 印刷製本費	150	予算書等
			7 保険料	561	建物総合損害共済等
			8 通信運搬費	52	郵便料、CCS回線使用料
			9 手数料	500	申請手数料他
			10 委託料	364	会計システム保守委託料
			11 交付金	2,941,771	新南陽市民病院指定管理料
			12 負担金及び分担金	516	自治体病院協議会負担金等
			13 雑費	300	
			14 貸倒引当金繰入額	393	
		3 減価償却費		204,148	
			1 建物減価償却費	63,737	
			2 構築物減価償却費	92	
			3 器械備品減価償却費	140,224	
			4 その他有形固定資産減価償却費	22	
			5 無形固定資産減価償却費	73	
		4 資産減耗費		500	
			1 固定資産除却費	500	
		5 長期前払消費税償却		6,745	
			1 長期前払消費税償却	6,745	
	2 医業外費用			70,726	
		1 支払利息及び企業債取扱諸費		61,856	
			1 企業債利息	61,798	
			2 借入金利息	58	
		2 消費税及び地方消費税		8,870	
			1 消費税及び地方消費税	8,870	
	3 特別損失			1	
		1 過年度損益修正損		1	
			1 過年度損益修正損	1	
	4 予備費			1,000	
		1 予備費		1,000	
			1 予備費	1,000	

資本的収入及び支出

収 入

(単位:千円)

款	項	目	節	予 定 額	備 考
1	資本的収入			371,342	
	1 企業債			118,500	
		1 企業債		118,500	
			1 企業債	118,500	
	2 出資金			252,842	
		1 他会計出資金		252,842	
			1 一般会計出資金	252,842	

支 出

(単位:千円)

款	項	目	節	予 定 額	備 考
1	資本的支出			566,561	
	1 建設改良費			122,000	
		1 資産購入費		122,000	
			1 器械購入費	122,000	
	2 企業債償還金			424,561	
		1 企業債償還金		424,561	
			1 企業債償還金	424,561	企業債元金
	3 予備費			20,000	
		1 予備費		20,000	
			1 予備費	20,000	